



豊岡市スポーツ推進計画の策定

市では、「する」「観る」「支える」をキーワードに、運動やスポーツを幅広く捉え、「豊岡市スポーツ推進計画」を策定した。

この計画により、誰もが、体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも、体を動かす機会を持ち、楽しむことができる環境整備と、地域の特色を生かしたスポーツ施策の推進による「大交流」の実現を図る。

1 計画策定経過

項目	時期等
市民アンケート	平成23年7月
豊岡市スポーツ推進基本計画策定検討委員会 (委員：有識者、市民など15人)	平成23年6月～平成25年1月 9回開催
豊岡市スポーツ推進基本計画専門部策定検討委員会 (策定委員会委員のうちの体育関係3団体から6人)	平成23年6月～平成25年2月 9回開催
市民説明会	平成25年2月10日～11日 市内6会場で開催
パブリックコメント	平成25年2月1日～15日
豊岡市スポーツ推進計画策定	平成25年3月21日

2 計画の概要

基本の骨組み

計画の位置付け

ア スポーツ基本法第10条に基づく地方スポーツ推進に関する計画

イ 「歩いて暮らすまちづくり構想」を根幹に置いた、豊岡市総合計画の個別計画

計画期間

平成24年度～平成33年度(10カ年計画)

平成28年度に見直し予定

基本理念

「～笑顔あふれる元気なまち～ スポーツパーク とよおか」

私たちのまち豊岡には、海、山、川、高原と四季を通じてだれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、様々なスポーツに親しむことのできるすばらしい環境がある。

まちがひとつの“スポーツパーク”のような恵まれたフィールドを活かし、スポーツを「する」「観る」「支える」ことで人や地域がつながり、健康で日々の暮らしを楽しむ笑顔あふれる元気なまちづくりを実現する。

基本方針

ア 家庭・学校・地域が連携して、子どもの体力を向上させる。

イ 気軽に参加できるスポーツ環境の整備を図る。

ウ 競技力を向上させる。

エ トップレベルの競技大会の開催に努める。

オ 運動・スポーツ指導者を育成する。

カ スポーツ活動推進のための情報提供に努める。



キ スポーツ活動推進のための連携と協働体制を構築する。

ク スポーツによる大交流を推進し、地域を活性化させる。

策定のポイント

期待される役割を記載

市民やスポーツクラブ 21、体育協会やスポーツ推進委員会などが、スポーツ推進を果たすために期待される役割を記載

14の「数値目標」を設定 下記の数値はH33年度目標値

ア 成人の週1回以上の運動やスポーツ実施率 55%

イ スポーツ推進委員(定数60人以内)のうち女性委員の数 30人

ウ 全国規模のスポーツ大会の誘致回数 年4回 など

「市民や有識者による組織」を設置

スポーツ推進を図るための話し合いの場を設置

参考

平成25年度新規スポーツ推進事業(予定)

1 地域からのスポーツ施策の推進

モデルクラブ構想

スポーツクラブの中から希望する2~3クラブ程度をモデルクラブとし、クラブの組織強化の取り組みを支援する。

内容

ア 統合化...複数クラブ合同による事業実施

イ 法人化...クラブの法人化、それに伴う toto(スポーツ振興くじ)助成によるクラブマネージャーの設置などについて、市とクラブが共同で検討を進める。

公民館行事とのタイアップ

スポーツクラブ 21 やスポーツ推進委員と連携を図り、ポール・ウォーキング(両手に2本のポールを持って歩く)などの体験会を実施

2 子どもの体力向上に向けた取り組み

地元出身選手によるスポーツ教室の開催

豊岡市初のオリンピック選手である井上香織選手と所属するデンソーエアリービーズの選手による、小・中学生を対象としたバレーボール教室の実施(6月頃を予定)

3 市民の参画による進行管理の実施

豊岡市スポーツ推進懇話会(仮称)設置

計画策定に携わった委員をベースとして、施策の評価や改善への助言を含めた計画の進行管理を行う組織を設置